



※令和8年3月変更認定

長崎市の維持及び向上すべき歴史的風致

【計画期間】
令和2年(2020)度～令和11年(2029)度

長崎市は、元龜2年(1571)のポルトガル船の来航を契機に海外貿易港として発展し、江戸時代には中国、オランダに開かれた窓口として様々な海外文化を受け入れ、幕府直轄領地域を中心に独自の文化を形成した。幕末から明治初期においては、海外の様々な情報や西洋の科学技術等がこの地から発信されて、日本の近代化に大きく貢献した。昭和20年(1945)8月9日、原子爆弾により壊滅的な被害を受けたが、市民の努力により奇跡的な復興を遂げ、平和都市として核兵器の廃絶と世界恒久平和を発信し続けている。市域には、こうした特異かつ重層的な歴史を反映した歴史的建造物やまちなみとともに、地域固有の祭礼、行事などの営みが継承されており、これらが一体となった良好な市街地環境が、長崎市の歴史的風致を形成している。

①近世長崎の町人文化にみる歴史的風致

(重点区域)

市街中心部は近世の都市構造が継承され、寺社群や石橋群、町家群などが残り、国内はもとより海外文化の影響が見られる「長崎くんちの奉納踊」や「精霊流し」など、独特の祭礼や民俗芸能、年中行事が、市民の手により大切に受け継がれている。

【重要文化財】眼鏡橋、聖福寺4棟(大雄宝殿、天王殿、鐘楼、山門)、清水寺本堂 【重要無形民俗文化財】長崎くんちの奉納踊 【国指定史跡】出島和蘭(オランダ)商館跡

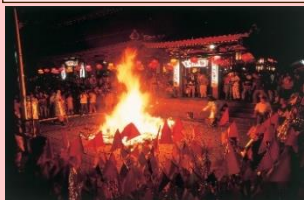


②中国文化の伝来にみる歴史的風致

(重点区域)

中国との長い交流の歴史をもつ長崎には、唐寺や唐人屋敷跡、「中国盆」や中国の旧正月の祭事を源流とする「長崎ランタンフェスティバル」など、まちなみや市民の営みの中に中国文化の影響が色濃く感じられる。

【国宝】崇福寺大雄宝殿、崇福寺第一峰門 【重要文化財】崇福寺三門(楼門)、崇福寺鐘鼓楼、崇福寺護法堂、崇福寺媽祖門、興福寺本堂(大雄宝殿)



④外海の石積文化にみる歴史的風致

地産の結晶片岩による石積集落景観が残る外海地区では、伝統的な石積技術が継承されている。明治期にこの地に赴任したド・ロ神父は、地域特有の石積技術を発展させ、地域福祉にも深く貢献した。その功績の顕彰活動が続いている。



②中国文化の伝来にみる歴史的風致

④外海の石積文化にみる歴史的風致

⑤被爆継承と平和の祈りにみる歴史的風致

①近世長崎の町人文化にみる歴史的風致

長崎駅 長崎市役所

③長崎居留地の海外交流にみる歴史的風致

【まちづくりの方針】

歴史・伝統を守り、磨き、生かすことで、営みと賑わいが共生できるまち

【10年後にめざす姿】

- 歴史的建造物が適切に評価・保存継承され、まちづくりと一体となった魅力的な活用が図られている。
- 地域の歴史や自然、まちなみ等の個性を生かした魅力的なまちになっている。
- 住みたくなる、住み続けられるまち、営みや活動を次世代に継承できる協働のまちになっている。
- 長崎独自の歴史的風致が磨かれ、生かされることで、国内外の来訪者で賑わうまちになっている。

③長崎居留地の海外交流にみる歴史的風致

(重点区域)

外国人居留地の街区を形成する地割、洋風建築物などが往時の面影を伝えるまちなみを背景に、明治期から続くミッション・スクールの活動や多様な信仰、大浦諏訪神社の祭礼「大浦くんち」が継承され、市民による歴史的建造物の保存活動は「長崎居留地まつり」として発展している。

【国宝】大浦天主堂 【重要文化財】旧グラバー住宅、旧オルト住宅、旧リンカー住宅、旧香港上海銀行長崎支店、旧長崎税関下り松派出所、旧長崎英国領事館、東山手十二番館、旧羅典神学校



⑤被爆継承と平和の祈りにみる歴史的風致

被爆建造物等とともに、原爆の惨禍の記憶を薄れさせないための市民による継承活動が、世代を超えて広がり、続けられている。毎年8月9日を中心に「平和祈念式典」や「たいまつ行列」、「万灯流し」などが平和公園や地域一帯で行われ、長崎が平和の祈りに包まれる。





※令和8年3月変更認定

重点区域における主な施策・事業概要

【重点区域の名称と面積】
山手・中央・館内区域(約320ha)

長崎市の歴史的資産を生かしたまちづくりを推進する「重点区域」は、「長崎居留地の海外交流にみる歴史的風致」「近世長崎の町人文化にみる歴史的風致」「中国文化の伝来にみる歴史的風致」の範囲を設定しています。2つの世界文化遺産や重要伝統的建造物群保存地区が集積する山手区域では幕末の地割や洋風建築等が良好に維持され、官民協働での景観形成や若者による空き家活用等の地域活動が活発化しています。今後は、県庁舎や市庁舎の移転に伴う跡地活用を契機に、中央・館内区域の歴史的風致の維持向上を図ることで、都心部全体の回遊を促す効果が期待できるため、当初の重点区域である東山手・南山手区域に加えて、中島川・寺町地区景観形成重点地区を含む長崎くんち踊町・年番町の行事関連区域並びに館内・新地地区景観形成重点地区を含む旧唐人屋敷地区など中国文化の影響を色濃く受けた区域とする。

1. 歴史的建造物の保存・活用

(1-7)中島川・寺町地区まちなみ整備事業

(1-8)長崎市まちなか町家等活用事業

町家の維持保存や町家風の
外観形成に対する助成、
町家の店舗や宿泊施設へ
の商業活用に向けた改修に
対してを助成。和の風情あ
るまちなみの継承と賑わい
を創出する。



(1-9)東山手・南山手地区洋館等活用事業

東山手・南山手地区の
魅力、回遊性の向上を
図るため、洋館の活用方
法の検討を行い、活用す
る。



(1-10)出島復元整備事業

19世紀初頭の街並み再
現を目指し16棟を復元。
現在は第Ⅳ期事業として
町人部屋の整備を進め、
出島の歴史的価値を次
世代へ継承する。

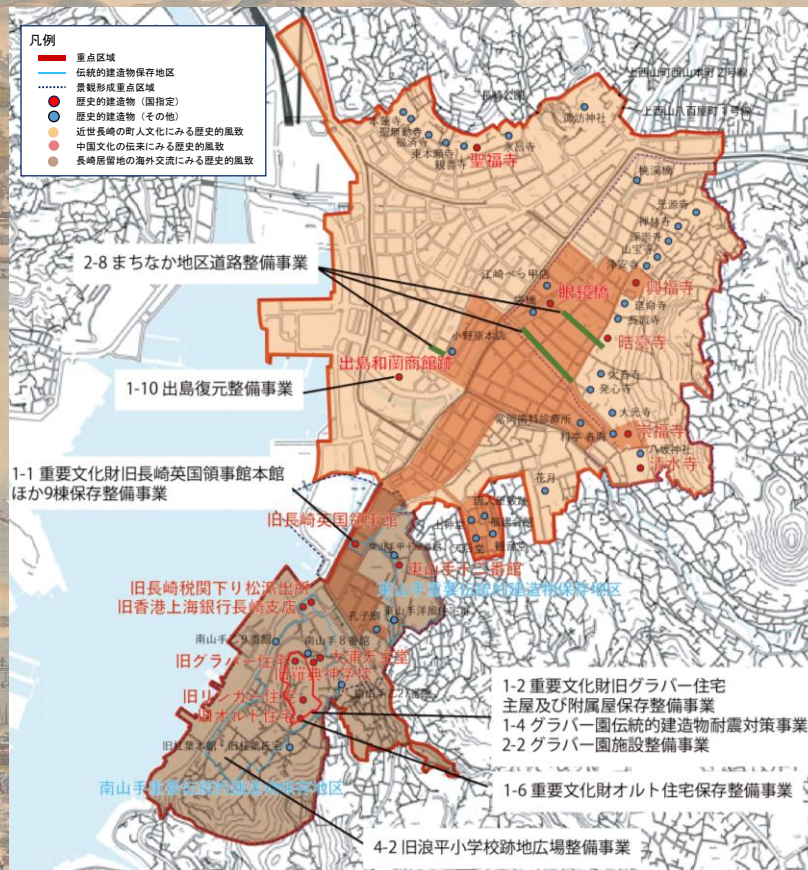


3. 歴史的な営みや活動の継承

(3-7)長崎伝統芸能振興会補助金

(3-8)長崎くんち踊り会場運営費

長崎くんちの継承に向け、
踊町への支援や会場運
営を実施。長崎くんちの
円滑な運営及び振興を
促進し、演し物の保存育
成と歴史的風致の維持
向上を図る。



長崎居留地の海外交流にみる歴史的風致

- ・1-3 文化財(民間所有)保存整備補助事業
- ・1-9 東山手・南山手地区洋館等活用事業
- ・2-1 花のあるまちづくり事業(ばら植栽管理)
- ・2-8 景観支障物件の除却
- ・4-3 案内・誘導サイン整備事業

近世長崎の町人文化にみる歴史的風致

- ・1-7 中島川・寺町地区まちなみ整備事業
- ・1-8 長崎市まちなか町家等活用事業
- ・3-7 長崎伝統芸能振興会補助金
- ・3-8 長崎くんち踊り会場運営費

中国文化の伝来にみる歴史的風致

- ・3-9 長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金

その他

- ・1-5 景観形成助成事業(市内全域)
- ・2-3 老朽危険空き家対策事業(既成市街地)
- ・2-4 特定空き家等除却費補助事業(市内全域)
- ・2-5 夜間景観整備事業(環長崎港地域)
- ・2-6 景観まちづくりガイドライン策定(重点区域全域)
- ・3-1 出前講座(市内全域)
- ・3-2 ながさき歴史の学校授業(市内全域)
- ・3-3 住宅リフォーム支援補助金(市内全域)
- ・3-4 定住促進空き家活用補助金(市内全域)
- ・3-5 空き家・空き地情報バンク制度(市内全域)
- ・3-6 地域コミュニティ連絡協議会の設立・運営支援(市内全域)
- ・4-1 まちなか賑わいづくり活動支援事業(まちなかエリア)
- ・4-4 グランドデザイン及びアクションプランの策定・改定
- ・4-5 開港5都市景観まちづくり会議長崎大会実行委員会負担金

2. 歴史的建造物の周辺環境の保全・形成

(2-2)グラバー園施設整備事業

長崎市を代表する観光
施設であるグラバー園内
の建物、エスカレーター
等の整備を行う。



(2-5)夜間景観整備事業

夜を歩いて楽しむ中・近
景の夜間景観づくりのた
め、歴史的建造物や観
光施設等のライトアップと、
それらをつなぐ回遊路の
街路灯等を整備する。



(2-8)まちなか地区道路整備事業

「まちなか再生」の関連
事業の一環として、車両
及び歩行者の通行にお
ける良好な景観の形成と
回遊性の向上を図るた
め、歩車道整備を行う。



4. 賑わいの創出

(4-2)旧浪平小学校跡地広場整備事業

南山手地区重要伝統的
建造物群保存地区内に
ある旧浪平小学校跡地
について、防災機能
を持った地域の拠点とな
る多目的広場等として
整備を行う。

